

硬式野球部
スタッフ
募集!!

聖カタリナ大学硬式野球部では、学生スタッフを募集しています。大学野球は、高校野球と違い、学生主体でリーグ戦の運営や部活動運営を行います。大学生のうちから多くの組織、大人と関わるので社会人になる前のトレーニングとして最適です。大学野球は選手よりも学生スタッフが大きく成長し、活躍できる場です。野球経験者でなくとも大歓迎です。共に大学生活で飛躍しませんか?



日本一の主務になることを目指し 歴史を変える

イケ ダ タイセイ
池田 泰征 内子高校卒:2年生まで投手

私は、2年生の頃まで投手をしていました。現在は聖カタリナ大学硬式野球部の主務として活動しています。大学生の途中から、将来の自分について考えることが増え、選手という立場より、好きな野球に携わり頑張っている人を応援したいという自分に気が

付きました。選手よりも野球を通じて学ぶことがたくさんあります。私は、選手を引退して人生が大きく変わりました。最初は、右も左も全く分かりませんでしたが、現在は、自分でも驚くほどの社会人スキルを身に着けることができています。その結果として、四国地区大学野球連盟にも認められ、他大学の学生たちをまとめ、リーグ戦を運営するようになりました。私は「日本一の主務」になることを目指しています。「いいチームはいい運営から」という言葉を胸に、聖カタリナ大学硬式野球部の歴史を変えていきます。

奨学制度について

聖カタリナ大学・短期大学部では、受験生を対象としたさまざまな奨学制度を設けています。
部活動や学習に対する意欲を経済面からも力強くサポートします。

対象学科：[人間健康福祉学部] ●社会福祉学科 ●人間社会学科 ●健康スポーツ学科 [短期大学部] ●保育学科

名称	選抜区分	特典	対象条件	選考方法	適応期間
学園奨学生	総合型選抜 (短大は1期のみ)	授業料の 30% を 給付	高等学校の学習成績の状況(評定平均値)が4.0以上で、両親の収入合計が800万円以下の者、かつ(独)日本学生支援機構の「給付奨学金」の家計基準に該当しない者 ※(独)日本学生支援機構の「給付奨学金」との併用不可	入学者 選抜の 成績 書類審査	
	指定校推薦選抜(前期)		高等学校の学習成績の状況(評定平均値)が4.5以上で、両親の収入合計が800万円以下の者、かつ(独)日本学生支援機構の「給付奨学金」の家計基準に該当しない者 ※(独)日本学生支援機構の「給付奨学金」との併用不可		
専願特待生 (大学のみ)	総合型選抜 指定校推薦選抜 専願推薦選抜 スポーツ推薦選抜		一般選抜または共通テスト利用選抜の成績優秀者	成績 優秀者	正規の 修業年限 大学4年間 短大2年間
	一般選抜 共通テスト 利用選抜				
スポーツ特待生 A	総合型選抜 (大学のみ) スポーツ推薦選抜	授業料の 全額 を 給付	高等学校の学習成績の状況(評定平均値)が3.0以上で、本学が指定した以下のスポーツ種目において極めて優れた業績を修め、かつ入学後の活躍が大いに期待できる者、または前記の内容に相当する者として大学が認める者	面接 書類 審査	
スポーツ特待生 B		授業料の 50% を 給付	① 剣道:男子・女子 (スポーツ特待生B・Cのみ) ② サッカー:男子 ③ 硬式野球:男子 ④ バスケットボール:女子		
スポーツ特待生 C		授業料の 25% を 給付			
ひとり暮らし スタート支援金	全選抜 ※社会人・外国人留学生・ 第3年次編入は除く	授業料から 30万円 を 免除	高等学校の学習成績の状況(評定平均値)が3.0以上で、遠隔地により下宿や寮でひとり暮らしをする者、かつ両親の収入合計が500万円以下の者	書類 審査	入学時 1回のみ

スポーツ特待生への申請を希望する方は、出願までに本学の練習に1日以上の参加が必要です。その際には、本学「インターネット出願サイト」の『はじめに』から「スポーツ特待生申請のための練習参加願」をダウンロードし、必要事項を記入・捺印してクラブ指導者へ提出してください。参加についてのご不明な点は、本学入試課へご連絡ください。

※特典が「給付」の奨学制度は、授業料から奨学金額に該当する額を免除することで給付したものとします。

※ひとり暮らしスタート支援金は、他の制度との併用ができます。(ただし、スポーツ特待生Aを除く)



History

2018/4 創部 部員募集開始

2019/4 本格始動 13名入部

2019/11 四国六大学野球リーグ新人戦 準優勝

2020/10 四国地区大学野球連盟秋季リーグ戦 2部参戦

2020/11 四国地区大学野球連盟1部昇格

2021/5 四国地区大学野球連盟春季リーグ 4位

2021/10 四国地区大学野球連盟秋季リーグ 3位

2022/5 四国地区大学野球連盟春季リーグ1部 4位

2022/9 四国地区大学野球連盟秋季リーグ4位

2023/3 1期生が卒業

St. Catherine University Baseball Club

Staff

監督
森 浩昭

東温高校
亜細亜大

部長
大城 卓也

沖縄尚学
順天堂大

コーチ
佐伯 幸三

西条高校-亜細亜大
JT硬式野球部-松山フェニックス

Vision/Mission

創部5年目を迎えた本学硬式野球部は、四国地区大学野球連盟1部リーグに所属し、神宮大会出場を目指しています。大学内にある室内練習場、ブルペンを中心に週6日練習しています。学生スタッフの育成にも力を入れており、プレーを断念した選手も、リーグ運営や部活動運営など組織を動かす経験ができる、その後の就職活動や社会人になった後の人生に活かせるような指導も行っています。2023年3月には、1期生が卒業し、それぞれのフィールドで活躍しています。



野球部HP
<https://scu-baseball.1net.jp/>

練習施設

聖カタリナ大学硬式野球部には雨天時でも練習が行える施設が整っています。



聖カタリナ大学
多目的屋内運動場
デポルテ
Deporte

Deporte(デポルテ)とは、スペイン語で「スポーツ」を意味する。全面人工芝を備え、雨天時の練習場として使用することが可能。人工芝は、明治神宮野球場(神宮球場)と同様のスポーツ専用ロングパイル。

建築面積: 26.5m×24.635m=652.827m² 高さ約11m



フィットネスジム
聖カタリナ大学
ヘルスプロモーションセンター
サルーテ
SALUTE

SALUTE(サルーテ)とは、イタリア語で「健康に乾杯」を意味する。学生の教育研究活動やトレーニングなどの用途に加え、地域住民の方々の健康増進や運動不足解消のため、一般開放も行われている。

選手紹介

タカハシ ケイスケ
高橋 圭祐

ポジション 投手
出身校 西条
投打 右右

高校引退後もトレーニングを重ね、入学後すぐにリーグ戦に登板した即戦力右腕。躍動感あふれるフォームから投げる140kmを超えるストレートが武器。努力できる才能を存分に発揮し、四国を代表する投手を目指す。



カタオカ ナオヤ
片岡 尚哉

ポジション 内野手
出身校 必由館高校(熊本)
投打 右右

2年生ながら期待される走攻守三拍子そろった大型野手。野球に対する思いが誰よりも強く、プレない心を併せ持つ。

クボタ ヒロユキ
窪田 寛之

ポジション 投手
出身校 大分商業高校(大分)
投打 右右

チーム1の努力家。高校時代は内野手の補欠だったが、大学2年生から投手転向。今では最速147kmを投げ、四国を代表する右腕となった。
22年四国地区大学野球連盟秋季リーグ最多賞(5勝)、ベストナイン

出身校リスト

◆愛媛県内

今治工業、伊予、伊予農業、内子、上浮穴、小松、西条、聖カタリナ、丹原、東温、北条、松山商業、松山聖陵、松山中央、三瓶

◆愛媛県外

大分商業(大分)、高知商業(高知)、坂井(福井)、滋賀短期大学附属(滋賀)、総合技術(広島)、必由館(熊本)、文徳(熊本)

卒業後の進路

社会人野球	公務員	一般企業	
● シンバネットワークアーマンズ ベースボールクラブ(沖縄県)	● 今治精華高等学校 保健体育科講師 ● 陸上自衛隊	県外 ● (株)ビジネスコンサルタント (東京都) ● 松田建設工業株式会社(東京都) ● 日本交通株式会社(東京都)	県内 ● 住友金属鉱山株式会社 ● (株)フジ・リティリング ● (株)サンクリーン四国 ● 社会福祉法人来島会



ホリウチ サトシ
堀内 智史

ポジション 外野手
出身校 伊予農業高校
投打 右左

硬式野球部の目標は
「全国大会出場」。

高校野球とちがい、大学野球はリーグ戦です。週末は2試合以上試合をしなければならないため、基礎体力が必要となってきます。バットも金属バットから木製バットへ変わるために、正しいバッティングフォームと鋭いスイングを習得するための練習も必要になってきます。習得する技術が多いにもかかわらず、授業や就職活動を両立していくかなければならず、その毎日が充実した大学生活と自立した人間になるためのトレーニングだと思っています。また、野球を通して縁の大切さを感じることも多く、高校の時には出会えなかった人たちと出会い、人の繋がりの広さを痛感しています。多くの人から応援されるためにも、人間性は重要なと感じています。